

## 平成25年度 第2回 常任理事会 議事録

日 時 平成25年4月20日(土) 9時30分～11時30分

場 所 北海きたえーる小研修室

出席者 渋谷研一、黒田謙二、須田正毅、田中昌幸

杉木 恵、櫻庭功一、春間好実、浅野泰弘(代理)

<議長：黒田副理事長>

### 1 開 会

※議事録署名人に渋谷理事長、黒田副理事長、田中常任理事の以上3名を決定する。

### 2 あいさつ(渋谷理事長)

年度替りの大変お忙しいところだが、ワールドグランプリに向けた準備、次回理事会、評議員会に向け協議をお願いしたい。

### 3 協議事項

(1) 第2回理事会、評議員会の開催について(総務委員長)

○と き 平成25年5月25日(土)

○ところ 北海きたえーる中研修室

○理事会 13時30分～

<協議事項>

- ①規程等の一部変更(助成金等交付要綱、旅費規程、競技者及び役員倫理規定)
- ②加盟団体の設置(道ヤングクラブ連盟、道ビーチ連盟)

<報告事項>

- ①特別表彰(岩見沢志文ファルコンズ男子チーム)
- ②倫理委員会(3月30日設置)
- ③Vプレミアリーグ函館大会(開催地からの寄付金23万円)
- ④ワールドグランプリ(大会開催準備状況)

○評議員会 15時～

<協議事項>

- ①評議員会議長の決定
- ②役員等選考委員の推薦

<報告事項>

- ①平成25年度事業計画(第1回理事会決定内容の報告)
- ②平成25年度収支予算(同上)
- ③第2回理事会報告(口頭報告)
- ④ワールドグランプリ(準備状況)

・道ビーチ連盟設立に関連して日本ビーチ連盟の動向について道ソフト連盟から確認する。  
なお、連盟設立に際しては組織の概要等について聞き取りを行う。

- ・道ヤングクラブ連盟及び道ビーチ連盟に対する助成費の取扱いについては、当初、予備費から支出する考えであったが、理事会での意見も踏まえ支援期間及び支援額、また、基金規程の見直しなども含め検討したうえで7月理事会に提案する。

## (2) 各委員会の課題等について（各委員長）

### ①総務委員会

- ・協会収入の確保及び支出の削減策、MRSの活用策、情報伝達のスピード化ほかであるが、各委員会に関連する事も多く、今後、常任理事会で議論を重ねていく。

### ②競技委員会

- ・春高開催時期、高校新人大会の出場枠、9人制の活性化、クラブチームの増加策の検討など。

### ③審判委員会

- ・若手審判員の発掘・育成、大会健全運営への貢献、審判技術の向上、人材育成などの検討のほか、日B級審判員資格審査を毎年実施し資格取得機会の拡大を図る。

### ④指導普及委員会

- ・中学生男子チームの減少もあるが女子チームの減少も著しいことから、テレビ放送の確保などが強く望まれる。

### ⑤強化委員会

- ・1にも2にも結果が求められている。

※各委員会は連休明けを目途に課題等を資料にまとめ総務委員長へ提出する。資料をもとに今後、常任理事会で議論を深めるほか、理事会にその内容を報告して意見を求めていく。

## (3) 特別表彰について（渋谷理事長）

- ・第10回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会で優勝した『岩見沢志文ファルコンズ』を特別表彰することを決定する。なお、5月理事会に報告し7月理事会時に表彰する。

## (4) ワールドグランプリについて（渋谷理事長）

- ・4月30日午後、北海きたえーるでJVA及びフジテレビと実行委員長他で打合せを行う。
- ・5月15日（水）頃に実行委員会を開催する。
- ・5月19日から先行予約を開始する。
- ・6月上旬からチケット販売する予定である。
- ・8月25日（日）に全日本チームによるバレーボール教室が開催される。（小連にて対応）

## (5) その他

### ①JVA表彰候補者について（総務委員長）

- ・道協会役員等経歴者の年数をもとに総務委員会で候補者2名を選考し、常任理事会において決定してJVAへ推薦する。なお、加盟団体からの推薦可能な候補者は除くものとし、来年度以降も同様の方法により候補者を決定し、順次推薦する。

### ②JOCスタッフについて（指導普及委員長）

- ・平成25年度JOCカップ北海道選手団スタッフは次のとおり決定する。

【男子】監督 佐々木厚志 コーチ 中濱孝志 マネージャー 大橋 巧

【女子】監督 渡 辺 圭 コーチ 和田啓司 マネージャー 柳本大輔

③日本A級審判員資格取得審査講習会受講者について（審判委員長）

- ・本講習会受講者として佐藤美里（網走）さんを決定する。

#### 4 報告事項

##### （1）日本協会

①加盟団体代表委員総会の資料で4月12日の会議報告（渋谷理事長）

- ・2013年度収支予算の当期経常増減額は3千3百万円の赤字となる。その主な理由は男子新監督招聘経費、IT化設備投資など。
- ・日本ビーチ連盟から3月総会で発展的解散を決議したとの発言があり、JVAは動向を見守っている状況。
- ・BSフジでバレーボール情報番組が4月19日からスタートする。  
（毎月第3金曜日24時～22時55分・再放送は翌々日の日曜日12時～12時55分）

##### （2）各委員会等

①総務委員会

- ・3/30 倫理委員会設置・第1回委員会（北海きたえーる）  
※各委員会からの兼務委員が整い次第、総務委員会を開催する。

②競技委員会

- ・平成25年度地区協会競技委員長会議報告
- ・平成25年度大会日程について

③審判委員会

<競技会参加>

- ・4/2～4 全国私学大会（東京都） 男子決勝主審：丸山氏、女子決勝主審：小瀧氏  
男子準決勝主審：鈴木氏
- ・4/13 Vプレミア女子ファイナル（東京都）3位戦主審：明井氏、副審：村中氏
- ・4/14 Vプレミア男子ファイナル（東京都）3位戦主審：村中氏

<会議>

- ・4/13 審判委員会合同会議・地区委員長会議（札幌市）

<講習会>

- ・4/14 北海道伝達講習会（江別市） 参加者：148名  
講師：利根川忠史氏、大西能正氏（JVA審判規則委員会指導部員）

④指導普及委員会

- ・5/3～5 第33回北海道中学生バレーボール選抜優勝大会（芦別市）

⑤強化委員会

- ・JOCスタッフとの会議を開催する。

⑥小 連

- ・4/14 全国小学生バレーボール指導者二次講習会開催地責任者会議（東京都）
- ・4/20 北海道小学生バレーボール連盟総会（北農健保）
- ・4/20～21 全国審判委員長懇談会・研修会（東京都）
- ・5/18 全国ブロック理事長懇談会・第1回理事会（東京都）

⑦高体連

- ・平成 25 年度第 1 回専門委員会報告
- ・春高開催時期の再度検討について
- ・新人大会出場枠の検討について

(3) その他

- ・2013 年度全日本男子バレーボールチーム・龍神 NIPPON の登録メンバー47 名が決定。  
北海道出身の塚崎 祐平さん（JTサンダース・東海第四高卒）、出未田 敬さん（筑波大 4 年・札幌第一高卒）が選ばれた。
- ・実連理事長及びクラブ連理事長と正副理事長が 6 月 1 日（江別市）にて意見交換を行う予定。なお、各加盟団体理事長等と以後、意見交換を行っていく。
- ・今後、議事録に掲載する内容はペーパー提出と併せデータでも提出する。

5 閉 会

【次回：5 月 25 日（土）10 時 00 分・北海きたえーる】